

ニュージーランドにおける保健科の教育課程

就学前～中等教育（義務教育を含む）

教科名（必修・選択）	保健体育（保健科）
(1) 教科全体の役割 (2) 保健領域・教科のねらい	(1) 保健体育の学習を通して知識、技能、態度、モチベーションを高め、情報に基づいた意思決定を行えるようにする。また、自分、他者および社会全体のウェルビーイングに貢献する方法を考え、行動できるようにする。(2)①自らの健康および身体的発達を維持し、向上させるために必要な知識、理解、技能、態度を発展させる。②運動能力を発達させ、運動に関する知識を獲得し、理解を深め、身体活動に対する積極的な態度を発展させる。③他者との交流や関係を高める理解、技能、態度を発展させる。④自らに対して責任ある批判的な行動を取ることで、健全なコミュニティーおよび環境の構築に参加する。
内容（●領域：「単元」）	●メンタルヘルス：「アイデンティティの強化」「偏見や差別などが健康にもたらす影響」「人間関係に必要な理解および対人技能」「自分および他者を支えるための知識・理解」「薬物乱用防止のための情報選択」●性教育：「身体的および精神的な性に対する認識」「生殖と健康」「異性との対人関係」●食品と栄養：「栄養への基本的知識」「栄養と運動およびウェルビーイングとの関連」「食物および栄養と文化的意義」「健康を高める食物および摂食パターン」「食品の調達とコスト」「食品管理」●ボディーケアおよび身の安全：「衛生、薬、睡眠および休息と目、耳、歯および皮膚のケア」「病気、怪我、感染症および生活習慣病の予防」「危険な環境要因の特定」「危険な環境要因の回避または最小限に抑えるための戦略の実施および危険な状況の管理のための緊急対応法」「環境整備の奨励への積極的姿勢および価値観」●身体活動：「身体活動を楽しみ、自尊心を高め、アクティブライフにするための運動スキル」「アイデンティティへの認識向上および対人関係技能」「身体活動の効用」「身体活動の文化的実践」「身体活動の社会的影響」「身体活動における価値観、態度および行動」●野外活動および教育：「楽しさを重視した冒険活動および身体的技能の発展」「冒険活動および野外活動を通じた対人技能の発展」「自国および他国の文化的集団（タンガタやウイツァなど）の伝統、価値および遺産」「野外レクリエーションが環境に与える影響および環境に配慮した計画の立案」「個人およびグループの安全、挑戦、リスクの評価と管理」「コミュニティー内における野外レクリエーションへの参加」
習熟度	レベル 1
個人の健康と身体的発達	①出生時からの人々の成長パターンの変化、健康であることが何を意味するのか。また、生殖機能のある部分を含む身体名称について説明し、健康、成長、発達、個人単位でのニーズについて質問できる。②創造的な活動、毎日の運動、遊び、ゲーム、リラクゼーションに関わるなどセルフケアや個人のウェルビーイングのために定期的で楽しい身体活動を実施することができる。③衛生、火災、道路、太陽、水に関連する手順、病気発症時に行う処置の手順、身体的課題の処置手順、緊急時システムの活性化、備蓄食品の準備、望ましくない接触への対応など、簡単な医療および安全手順について説明し、デモンストレーションができる。④クラス、クラスメート、コミュニティ、友人、動物相、人、遊び、学校、性別、文化、能力に関する自らの気持ちについて話し合うなど、さまざまな場面に関連して自分自身に関する記述ができる。
他者との関係	①友人、クラスメート、異なる文化の人々、子ども、祖父母、動物相、特定のニーズを持つ生徒、そして他者と交流する際の不快な感情を抱く瞬間、他者との関係についてのアイデアを探求し、共有できる。②身体活動中、外出中、自宅、教室、遊び場などのグループ内で共有と協力する技能をデモンストレーションできる。③自分の考えやニーズ、感情を口述し、他者の意見にも傾聴し、自信を持って話すことを学ぶことができる。また、積極的に対応し、「I」の発言を使うことでアイデアを表現する動きを身に付け、危険を感じる状況を説明できる。
運動の概念、信念、技術	①身体活動における遊びや協力ゲーム、社会活動、ソーシャルゲームへの参加、さらに交代、成功、達成を経験する際、特に経験を個人で楽しくする要因を特定できる。②ゲームやアクティビティに参加し、遊びの施設やスイミングプールを使用し、身体的危害を避け、自らの安全を維持する方法を議論するなど、子どもたちが安全に遊べる特徴を特定できる。

習熟度	レベル2
個人の健康と身体的発達	<p>①運動、学習、栄養および社会ニーズ、スナック食品の準備、適切な衣類、消化、感情、衛生、薬、リラクゼーションに関連している成長段階と開発ニーズを説明し、セルフケアに対する責任の増大を実証できる。②適切な毎日の運動プログラム、肯定的な身体像、リラクゼーション、良い感覚、特定された食べ物のニーズ、楽しみを持つ、目標の設定に関連している定期的な身体活動の利点を経験し、説明できる。③道路、水、食品安全、屋外活動、簡単な応急処置、避難訓練、支援のための電話、受動喫煙、発言、成功、失望、恥ずかしさに関連している安全な習慣と基本的なリスク管理方法を特定し、実行できる。④個人的な評価や身体活動に関する強み、性別、文化、業績、グループメンバーとして積極的な貢献を行う能力、リーダーシップの役割を果たす能力など、自尊心に寄与する自らの強みを特定できる。</p>
他者との関係	<p>①協力活動やゲームを通じて、食事を共有し、家族、教室、クラブ、文化的な笑いや交流の中で、彼らの行動が他者にどのような影響を与えるか、そして他者の行動が彼らにどのような影響を与えるかを調査できる。さらに、協力活動やゲームを通じて、個人およびグループ内の関係を維持し、強化する方法を特定できる。②動物相、異なる年齢や文化を持つ人々、能力、外見、性別、共通のゲームについて話し合うときなど、個人およびグループがどのように特徴を共有し、ユニークであるかを説明できる。③自分の考えやニーズ、気持ちを自信を持って表現し、他の者に敏感に耳を傾けることができる。さらに、賛辞を与え、時には怒りの感情を適切に表現し、ピアメディアーションを通じて、基本的な主張を用いて、他者を肯定できる。</p>
運動の概念、信念、技術	<p>①身体活動に参加し、楽しみを表現し、肯定的な態度を取り入れ、多様性を受け入れ、成功を収めることで、個人の目標を達成するなど、他者にもたらすことができる満足感を表現できる。②ゲームやアクティビティにルールを適用し、参加中はルールに従い、他者を尊重し、協力し、決定を受け入れることができる。さらに、テ・レオ・コリ(運動の言語)活動を通してカワ(ニュージーランドの北島)への理解をすることによって、参加中に安全でフェアなプレーができる。</p>
健全なコミュニティと環境	<p>①責任、マナアキタンガ(おもてなしの心)、アロハ(愛)、共有、尊重、フェアプレー、想像力、将来への関心などの価値観の影響を考慮して、人々の態度、価値観、行動が健康な身体的・社会的環境にどのように寄与するかを検討することができる。②地域社会の情報源を特定した上で活用し、マラエ(集会場)、学校、ビーチ、遊び場、プール、公園、森林保護区、コミュニティホール、クラブ、保健サービスなどの情報源に関連しており、健全なコミュニティにどのように貢献するかを説明できる。③クラスや遊び場のルール、ゲームのルール、応急処置のガイドライン、屋外での安全確保、サイクリング、水やその他の野外活動に参加する場合を含む身体的・社会的活動を理解することができる。さらに、これらについて教室、学校および地域社会などの環境に関連する簡単なガイドラインを理解し、実践することができる。④環境およびウェルビーイングの関係についてアイデアや信念を共有し、他社と協力して改善することができる。</p>
習熟度	レベル3
個人の健康と身体的発達	<p>①個人的、身体的、社会的および感情的な成長に影響を与える要因を特定し、食物や栄養、思春期、病気、怪我、姿勢、身体活動、失望、喪失、友人を作るなどの各個人間の差、また技能、独立性の向上、成功を達成するための要因などの変化を管理するスキルを発展させることができる。②普段の運動およびフィットネスと健康の関係を学び、目標を設定し、自らの栄養の必要性を考え、定期的な身体活動、リラクゼーション、レクリエーションの計画、身体活動に対する肯定的な身体像と肯定的な態度を発展するなどのセルフケアとウェルビーイングにおける役割を理解し、定期的に楽しいと感じる身体活動の実施を維持することができる。③健全な習慣と基本的なリスク管理(緊急時の自然災害、水生活動やサイクリングなどを含む)、応急処置(救助呼吸を含む)および食物に関連する虐待や危険な行いを特定することができる。④公平性、自己に対する感受性、受け入れ、いじめ、虐待、公平性の問題(ジェンダー問題や文化問題などを含む)、リーダーシップ、成功、失望について議論する際、自らの感情、信念、行動、および他者の感情が自分らの自尊心にどのように影響するかを説明できる。</p>
他者との関係	<p>①友人をつくる、友人の看病のサポート、ゲーム、家族の中で新しい役割を見つける、学校を変える、また、オンラインなどで離れたところからグループに参加する際において、人間関係を確立させることができる。一方で、変化する関係を管理する方法を特定し、比較することができる。②差別の事例を認識し、いじめ、ジェンダー・ステレオタイプ、特定のニーズを持つ身体像、文化の違い、フェアプレー、仕事に関するメッセージ、自分の権利や感情、他者の権利や感情を支持するために責任を持って行動することができる。③他社とのやり取りに影響を与える可能性のあるプレッシャーを特定し、基本的な主張を示すことができる。プレッシャーとは、同僚からの圧力、自身の感情や身体的限界、態度や行動、ファーナウ(拡張家族)、メディア、仲間のチームメンバー、文化グループ、ジェンダーグループ、または特定のニーズを持つ人々のグループなどがある。</p>

<p>運動の概念、信念、技術</p>	<p>①運動スキルの発展、他者を導く、深い水に入る方法を学ぶとき、基本的な攻撃と防御のゲーム戦略を使用するとき、および協同組合活動やゲーム、冒険活動または野外活動に参加するとき、困難な状況でも自信を示すことができる。②競い合う活動に参加し、協力、モチベーション、マナー、チームワーク、成功、達成、失望や選択や反則、不正行為などの概念を記述することによって、競争が人々の行動にどのような影響を与えるかを説明できる。</p>
<p>健全なコミュニティと環境</p>	<p>①教室、学校、ファナウ(動物相)、文化などに関連している地域や環境要因によって、医療や身体活動の実践がどのように影響を受けるかを理解することができる。さらに、費者の関心、メディアメッセージ、音楽、レクリエーションのニーズ、スポーツの機会や施設などの要因を特定し、例を挙げることができる。②イベントに参加し、文化祭、教会の礼拝、家族のお祝い、スポーツイベント、学校のプロダクションなどのイベントが地域社会のウェルビーイングをどのように高めるかを説明できる。③学校における現在の安全衛生ガイドラインと実践を学習し、説明できる。学習するテーマは主に、食物、避難、嫌がらせ、適切な衣類、禁煙環境、応急処置、スポーツ安全手順などの有効性を高めるための方法である。④リサイクル、避難所の作成、レクリエーションやスポーツの機会の提供、ピアメディアーション、いじめの軽減、または包括的な活動を行うためのプログラムなど、教室や学校環境の特定された社会的または物理的側面を強化するためのプログラムを計画し、実施できる。</p>
<p>習熟度</p>	<p style="text-align: center;">レベル 4</p>
<p>個人の健康と身体的発達</p>	<p>①思春期による変化の特徴(変動しやすい気分、自分自身や他者の受け入れ、行動パターン、睡眠、姿勢、リラクゼーション、目標設定、衛生、必要な栄養)を説明することができる。さらに、病気、家族へのサポート、文化の違い、性別や性別による思考の違いに対して肯定的な調整戦略を議論することができる。②普段の運動、健康関連およびフィットネス、リラクゼーション、ストレス対処、目標設定など健康を維持するための定期的で楽しい身体活動に参加する責任感を高めることができる。③ハラスメントや虐待に対処する場合、または食物や栄養、喫煙、アルコール、野外活動、スポーツ、ファイ(集会)、応急処置、民間防衛、兄弟姉妹の世話、または道路上、水の近くで安全に関する選択を行う場合など、さまざまな場面で安全な選択を行い、行動するための情報を活用することができる。④身体像、ジェンダーの役割、セクシュアリティ、高齢化、文化の違い、偏見、能力の違い、精神疾患、身体活動の選択、スポーツの選択や機会、メディアを含む社会的メッセージや偏見が自尊心にどのような影響を与えるかを説明できる。</p>
<p>他者との関係</p>	<p>①状況、役割、責任の変化が人間関係に及ぼす影響について特定し、思春期による変化、病気を発症している期間、友情、家族の世話、リーダーシップの役割、家族構造の変化、スポーツの興味、または文化的期待について議論でき、各場面での適切な対応を説明できる。②ハラスメント、ジェンダー・ステレオタイプ、スポーツにおける暴力、フェアプレーの欠如、慢性疾患、精神疾患、文化的な違いに基づく差別など、自らの権利や感情を維持するために責任を持って行動することができる。③アサーティブネス(意味: 他者を尊重した自己表現)、交渉、調停、紛争解決、建設的なアンガーマネジメント、肯定的な意思決定、他者への支援方法を見つけることなど、他者と適切に対話することを可能にする、さまざまなコミュニケーションスキルとプロセスを説明し、実証することができる。</p>
<p>運動の概念、信念、技術</p>	<p>①他者からの挑戦を受け、新しい技能を学び、運動に関する活動(創造的なダンス、アドベンチャー活動、チームゲーム、野外の追求)で能力を伸ばそうとする意欲を示すことができる。②運動を通して文化的、社会的慣行を表現する方法を体験することで理解し、創造的で民族的なダンス、ハカ(マオリ族の民族舞踊)、個人の追求、体操、ゲームなどの文化的活動に関連する技能を得ることができる。</p>
<p>健全なコミュニティと環境</p>	<p>①喫煙、アルコール、陽光への暴露、身体像、ジェンダーの役割、偏見、うつ病、身体的およびレクリエーション活動への態度、食物の選択、財源など、ニュージーランドの人々の生涯にわたる一般的な健康問題に寄与するライフスタイル要因とメディアの影響を調査し、説明することができる。②さまざまな医療機関、レクリエーションおよびスポーツに関する情報源にアクセスし、使用されている施設を比較することができる。さらに、健康と安全の考慮すべき事項に関して議論し、人々が身体活動に参加する機会を促進することで、コミュニティメンバーのウェルビーイングへの貢献を評価することができる。③地域の環境問題を取り除き、健康に関する学校の方針や危機管理計画を作成することができる。計画書の内容は、例えば、破壊行為を減らす目的のレクリエーション施設を導入する、人々の特定のニーズを満たす、包括的なスポーツプログラムを開発する、ピア・メディアーション・プログラムを実施するなどが挙げられる。</p>

習熟度	レベル5
個人の健康と身体的発達	<p>①成長の物理的、社会的、感情的、知的プロセスを記述し、性的成熟と魅力、運動協調性、気分の変化、うつ病、独立性の高まり、妊娠、バランスのとれたライフスタイルの必要性、スキンケアの重要性、良い姿勢、健康的な食事、定期的な運動について学び、思春期の発達と効果的な自己管理について理解することができる。②定期的な身体活動に参加し、個々の身体的および感情的なニーズ、毎日の運動、アクティブなライフスタイルの利点、健康関連およびフィットネスコンセプト、レクリエーションやスポーツの機会などのバランスのとれたライフスタイルにどのように貢献するかを説明できる。③リスクを最小限に抑え、状況を管理するための安全手順と戦略を調査し、実践できる。例えば、食食事の準備、スポーツによる怪我の治療、野外活動、ビーチでの安全確保、応急処置、CPR(心肺蘇生法)などの手順、性的判断、薬物使用、スポーツへの参加などのリスクを管理するための戦略、仲間からの圧力に対応したり、身体的な脅威、レイプ、ハラスメントなどのリスクがある場合に用いる戦略などが挙げられる。④マナーに関する他者に対する人々の影響、身体像、性的魅力と思考、文化、性別、能力、健康状態の変化、ファナウ(動物相)、友人、身体活動の選択など、人々が自分のアイデンティティと自尊心を定義する方法と、記述する方法を調査し、説明することができる。</p>
他者との関係	<p>①友人、性的魅力、紛争、権力と信頼、自分の認識と行動、他者への認識と行動、家族の分離、権利と責任、喫煙に関する選択、食べ物の選択、チームワーク、競争など、関係に関連する問題を特定し、肯定的な結果を達成するための選択肢について説明することができる。②いじめ、嫌がらせ、人種差別、性差別、同性愛嫌悪、強姦、および身体活動やスポーツの選択に関連して、人々の間に存在する違いに対する態度や価値観が自分の安全と人々の安全にどのような影響を与えるかを理解することができる。③問題を解決し、身体的行為の豊かさ、スポーツ、野外教育活動における交渉や自己主張を示すなど、さまざまな場面で自分自身や他の人々のために安全な選択をするのに役立つ対人スキルとプロセスの範囲を実証し、性健康の促進、他者への支援、薬物使用や栄養に関する意思決定を行うことができる。</p>
運動の概念、信念、技術	<p>①体操、ダイビング、屋外での活動、スポーツプログラム、レクリエーション、不測の事態への備えなど、困難な身体的状況における技能と安全確保に対する責任ある態度を身につけることができる。②特殊能力、衣服、装備、活動の選択、性別、競争、文化的実践など、社会的、文化的要因によって人々の身体的能力と参加が促進される方法を調査し、経験することができる。</p>
健全なコミュニティと環境	<p>①音楽、文化の嗜好、メディア、経済力、消費者の選択、食べ方、飲酒、偏見、寛容、趣味、レクリエーション、スポーツチームおよびルールなどの学生コミュニティにおけるウェルビーイングと社会的な影響を調査することができる。②人々のウェルビーイングを支援し、促進するコミュニティサービスを調査し、レクリエーションの機会、メンタルヘルスサービス、診療所、民間防衛組織、支援機関に関連する個人やグループの活動を促進するための行動をおこせる。③消費者の権利と責任を特定し、スポーツ用品、フィットネスセンター、ダイエット食品などを調査する際に、地域社会の健康とレクリエーションサービスや製品を評価するために学習した情報を活用できる。④人々のウェルビーイングに影響を与える学校環境の特徴を調査し、評価し、教室の気候、食堂の方針、学生支援サービス、レクリエーション施設、特定のニーズを持つ学生のサポート、文化的慣行などの機能を強化するための行動をおこせる。</p>
習熟度	レベル6
個人の健康と身体的発達	<p>①人々が自分のウェルビーイングに影響を与える選択の理由を調査し、理解し、栄養ニーズ、性行為、病気、レクリエーション、スポーツ活動、特定の態度や行動が人々に及ぼす影響、うつ病、薬物使用、時間管理、ストレス管理に関連する選択肢と結果を調査し、評価することができる。②個人的なレクリエーションやスポーツの好みや機会、運動に対する身体の反応、ライフスタイルの選択、適切な目標を設定する必要性などの要因を考慮し、彼らのウェルビーイングを高める適切な身体活動プログラムを選択・実施・維持することができる。③身体的および社会的環境における実際のリスクと知覚されたリスクを区別し、発言、薬物使用、食品の選択、飲酒運転、性行為、妊娠、緊急処置、傷害の予防、スポーツおよび屋外活動における安全手順に対する適切な行動のためのスキルを発展させることができる。④性別、文化、ファナウ(動物相)、ファカパパ(家系)、宗教、セクシュアリティ、年齢、能力、健康状態、友情、達成、個人的な信念、態度、感情などのアイデンティティに寄与し、個性を受け入れ、多様性を肯定することができる。</p>

他者との関係	①権力の不均衡、同調圧力、大衆文化、Whānau、宗教団体、広告、リーダーシップ、親睦、チームワークなどを通じて、人々の行動、信念、決定、自己価値感に影響を与えることで、個人やグループがどのように人間関係に影響を与えるかについて理解を示すことができる。②飲酒運転、レイプ、アウトドア、ハラスメント、薬物使用、差別、スポーツ、性行為など、社会的な状況でのリスクを回避・最小化するために、自分と他人の権利と責任を認識し、戦略を計画・評価することができる。③困難な状況に適切に対応するための戦略を立て、対人スキルを發揮することができる。例えば、他人の身体的および感情的なニーズへの対応、特定のニーズを持つ生徒との協働、チーム戦略の実施、野外活動の計画などが挙げられる。
運動の概念、信念、技術	②トランポリン、コンテンポラリーダンス、体操、キャンプクラフト、ブッシュクラフト、スポーツイベントでの指導、コーチング、参加、管理のスキルの開発など、困難な身体的状況において、スキルを習得し、応用し、洗練し、責任ある態度を示すことができる。②文化、性別、慢性疾患、傷害、特定のニーズ、競争、衣服などに関して、身体活動に参加する際に、人々の多様な文化的ニーズの実践への理解および肯定を示すことができる。
健全なコミュニティと環境	①文化的慣行、社会経済的要因、ジェンダーの役割と偏見、メディア画像、積極的な活動を行っている人口、飲酒運転、禁煙環境、食品の選択、国家栄養ガイドライン、予防接種、乳房スクリーニング、差異の許容、薬物、妊娠に関連する地域の健康目標と身体活動パターンが有する社会的影響を分析することができる。②若者の健康、安全、レクリエーション活動、スポーツを促進する学校や地域社会の取り組みを評価し、これらを導入または支援するためのアクションプランを作成することができる。例えば、禁煙環境、リサイクル、ハートビート賞やフェアプレイ賞、レクリエーションクラブ、審判やコーチング、特定のニーズを持つ人々へのサポート、ピアサポートなどに関連した取り組みが挙げられる。③ハラスメントポリシー、調停手順、破壊行為、屋外でのケア、伝染病に関する方針、スポーツ政策、プライバシー法などを考慮する際に、個人の価値観や慣行を方針、規則、法律と比較し、方針などが学校や地域社会の安全にどのように貢献しているかを調査することができる。④スポーツやレクリエーション、健康、安全、人権などの組織など、ウェルビーイングと環境の安全を促進する国内および国際機関の役割と有効性を調査することができる。
習熟度	レベル7
個人の健康と身体的発達	①身体活動、食物や栄養、性的健康、他者との関係など、生涯にわたって個人もウェルビーイングを確保するための戦略を評価することができる。②技能を学び、働き、リラックスし、レクリエーションを楽しみ、文化的アイデンティティを表現し、トレーニングやフィットネスプログラムに参加しているときなどに健康を高めるための技能として取り入れることができる。③フェアプレーの倫理、定期的な健康診断、法的配慮、安全な性行為、薬物使用、屋外教育の同意を得る必要性、機器の適切な使用、CPR(心肺蘇生)の実施など、身体的および社会的課題を安全に管理するために必要で責任ある行動を理解できる。④夫婦習慣、子育てパターン、マナー、人種差別、性差別、運動、競争、食事パターン、勝利と敗退、スポーツの成果など、さまざまな生活状況における人々のアイデンティティと自尊心に対する意識に影響を与える社会的態度、価値観および期待を批判的に評価することができる。
他者との関係	①親密な友情、パートナーシップ、ファナウンガタンガ(人々の広いつながり)、チームのメンバーシップなど、有意義な対人関係の性質と利点を分析することができる。②固定観念や役割期待を強化する信念、態度、慣習を分析し、これらが個人、グループ、社会レベルで人々の選択を形成する方法を特定することができる。例えば、社会的な交流、人間関係、キャリア、スポーツ、フィットネス、レクリエーション、クラブ、興味、趣味、食べ物、衣服に関する人々の選択が挙げられる。③情報を評価し、十分な情報に基づいた決定を行い、対人スキルを効果的に用いて、対立、競争、人間関係の変化に対処できる。例えば、身体的な挑戦、別れ、喪失、悲しみ、人間関係の崩壊、リーダーシップを取ることで、失望への対処などに関連する対人スキルが挙げられる。
運動の概念、信念、技術	①物理的に困難な状況や新しい環境において、自らの技能を適応させ、責任ある態度を評価することができる。例えば、サーフィンのサバイバル、ビレイ、カヤック、ブッシュクラフト、ルールや法律、規則の使用と乱用などが挙げられる。②特定の社会的および文化的ニーズを確実に満たすために、身体活動を評価し、適応させて用いることができる。例えば、特別な器具、リハビリテーション運動、修正されたゲーム、儀式、およびテ・レオ・コリ(運動の言語)の活動などが挙げられる。

健全なコミュニティと環境	<p>①イベントや社会組織が健全なコミュニティを促進する方法を分析し、それらがもたらす影響を評価できる。例えば、国内外の舞台芸術、スポーツ、レクリエーション・イベント、教会やボランティア組織の活動、クラブや職場の影響などを調査することが挙げられる。②学校や地域社会の特定のニーズを満たすために、サービスや施設の開発を提唱できる。例えば、学生の健康センター、薬物やアルコールのサービス、特定のニーズを持つ生徒へのサポート、レクリエーションやスポーツの施設、民間防衛施設などがある。③学校やより広いコミュニティにおける社会正義への貢献という観点から、法律、政策、規制を評価できる。例えば、人権法、フェアプレー規制、学校政策、銃器法、スポーツにおける薬物、スポーツにおけるアルコール・スポンサーシップ、環境規範、資源の分配に関する規制などを学習する場合などがある。④環境と地域社会のウェルビーイングが人口圧と技術プロセスによってどのように影響を受けるかを分析できる。例えば、騒音、住宅、交通、廃棄物処理、生活習慣病に関連する食事パターン、観光、アウトドアレジャー、マルチスポーツイベントなどに関連している。</p>
習熟度	レベル 8
個人の健康と身体的発達	<p>①さまざまな質的・量的データを批判的に評価し、長期的・短期的な目標、生活環境、一般的な生活習慣病、けが、うつ病、薬物の使用、食事パターン、身体活動パターン、性的健康、妊娠・子育ての影響などに関連して、現在および将来のウェルビーイングのニーズを満たすための戦略を考案できる。②目標設定、ニーズ分析(フィットネステストを含む)、感情的および知的健康の計画、モニタリング手順、普段の運動計画、評価ができる。③親や介護者の権利と責任がヒポクラテスの誓いとどのように関連しているかを考えたり、安楽死、生殖技術、中絶、身体強化薬、過度の運動、健康主義、不正行為、身体的暴力、精神的暴力に関する問題を検討する際に、自分や他者の健康と安全に影響を与えるジレンマや現代の倫理的問題を分析することができる。④個人的、文化的、国家的アイデンティティーの概念が人々のウェルビーイングに与える影響を批判的に分析できる。例えば、ジェンダーと身体の社会的解釈、ニュージーランド社会における男性と女性の役割の変化、国家的なスポーツ文化の一部である男らしさの概念、年齢、文化、健康状態、身体的能力に関連した固定観念などの検証がある。</p>
他者との関係	<p>①様々な社会的状況における効果的な人間関係の力学を批判的に分析できる。例えば、学校内でのリーダーシップ、スポーツやレクリエーション活動に基づいた人間関係、個人とワナウ(誕生)の関係、イウィ(人)や職場での人間関係などがある。②スポーツにおける不正行為、メディアのイメージ、人種間の対立、政治とスポーツ、貧困と失業、未解決の悲しみ、子育ての方法、スポーツ、集団、家族における暴力などについて考える際、生徒は対立の原因となる態度や価値観、行動を批判的に分析し、より調和のとれた関係を作る方法を特定し説明できる。③寛容さ、多様性の尊重、他者への配慮、社会的正義感などの態度や、相談、コミュニケーションスキル、学校内で特定の役割を担うスキル、高齢者や若者と関わるスキル、スポーツの場や文化的な場で積極的に貢献するスキルなど、さまざまな場面で地域社会の一員として完全かつ効果的に参加することを可能にする態度や対人スキルを分析・評価できる。</p>
運動の概念、信念、技術	<p>①リスク管理、野外活動、特別賞、個人的なレクリエーションやスポーツプログラムなどに関連して、自分や他者が困難な身体的状況に責任を持って参加するための戦略を考案、適用し、評価することができる。②個人およびグループでの身体活動において、社会的・文化的なニーズを確実に満たすための戦略を考案し適用できる。例えば、レクリエーションやスポーツへのアクセスと関与、期待レベル、活動の選択、競争、ニーズの調査、身体活動の社会的・文化的意義などがある。</p>
健全なコミュニティと環境	<p>①精神的に健康で身体的に安全な地域社会を促進する必要性に関連して、現代の健康とスポーツに関する社会的態度や慣習、法律を批判的に分析できる。例えば、代替医薬品、タップリ、予防接種、住宅、自宅出産、特定のニーズを持つ生徒、食品に関する事実と誤り、テクノロジーと健康の関係、フィットネスの促進、メディアによるプロモーション、スポーツでの成果、ジュニアのための修正スポーツ、怪我の予防と管理などについて議論する。②利用可能な健康およびレクリエーション資源を公平に分配するための優先順位を設定し、正当化した上で必要に応じ、ニュージーランド社会の特定のグループの仕事、健康状態、栄養ニーズおよび経済的資源に関連して、変更を提唱することができる。③学校、コミュニティまたは環境のウェルビーイングを向上させるための行動計画を実行することで、健康促進戦略の効果を実証できる。例えば、文化的な包括性、禁煙環境、ホストの責任、またはすべての人のための身体活動の機会を支援する計画などがある。④温室効果、エネルギーの生成と使用、大気と水の汚染、核兵器、環境影響コードまたは人々のレクリエーションでの使用する環境などを検討する際に、環境衛生の側面における人々、産業、技術および法律の相互関係を批判的に分析できる。</p>